

「奇跡の復活リハビリをめざす」講演会&実践会 仙台会場2018.12.23

本日は貴重なお話ありがとうございました。介護施設に勤めており、パーキンソンや片麻痺の方がおりその方たちをイメージしながら聴かせていただきました。明日から本日の内容を意識しながらサポートしたいと思います。奇跡は起きる。ありがとうございました。

とてもわかりやすいお話でした。脳幹をやられて2年になるお友達がいます。生きるか死ぬかをくぐって現在に至っております。麻痺もかなり良くなりました。伺うといつもソファーに座っておられます。言葉は話せるようになりました。何か役にたてたらいいなと思います。パーキンソンの方も近くにおられます。

今回の講演を企画されたことに感謝いたします。目から鱗なことがたくさんあり、人体の素晴らしさを感じました。思いの大切さ。自分は、現在は不自由なく過ごせていただけていますが、将来、脳卒中になっても大丈夫、なんとかなると希望ができました。また堀尾さんの愛のあるお人柄に心打たれました。面白すぎて帰れませんでした（笑）。ありがとうございました。

また講演を聞きたいです。

具体的なリハビリの仕方を教えて頂き本当に分かりやすかったです。ありがとうございました。

はっとさせられることばかりでした。気持ちが動かない限り体は動かない。意識をどう持つのか。目覚めさせるのかを学ばせていただきました。先生の今後の心地良くをお手伝いできないかと思っています。吉井先生にもアドバイスいただきながら道を探していこうと思います。よろしくお願ひします。楽しい時間をありがとうございました。

先生の講演会と実践会を企画された吉井様に感謝申し上げます。同時に先生にも感謝申し上げます。私は脳卒中という怪我は早期に治りましたが、やはり後遺症には悩まされたので難病の表現にガッテンしました。入院中は、病院側からの西洋的で限定的な情報のみでしたが、私の場合吉井さんの指導と情報により可能性と希望をいただけた事は大変助かりました。リハビリのスイッチがon。今後は先生のように体験をベースにした社会貢献活動を目指します。

新しい体の見方を学びとても参考になりました。

先生の話で今までの常識も疑って、自分の力を信じるのが大事で脳を使うことを意識して生活していこうと改めて思いました。ありがとうございました。

本日はありがとうございました。「神様からのプレゼント」は経験された堀尾先生の言葉でしたのでとても重みを感じました。また情報を提供するも改めて大切なことだと思いましたが、永遠の課題だなあとお言葉でした。良い機会をいただきましてありがとうございました。

先生の話聞いて病気になるって動けなくて仕方ないと思っていたが、人にはまだまだ力が残っていて本人の治そう、治るという気持ち次第で良くなるのだと再認識できました。ありがとうございました。

みなさん抱えてるんですね、うなずきながら驚きながら聞いていました。よくなることを信じていきたいと思えます。

子供連れで受け入れていただきありがとうございます。堀尾さんにまさか東北で会えるなんて思っていませんでした。脳卒中になると誰もが暗い顔になってしまいます。人生に明かりをつけてもらえたように思います。なかなか二次試験に向かう気持ちや方法が分からず直接聞くことができよかったです。個人一人ひとりが明るくなることによって日本の未来が明るくなると良いです。実践によってリハビリの行き詰まりがなくなりました。

以前、私(本人の娘)を電話で指導していただき、本人に伝えたので、リハビリの後遺症なく、手が動くようになりました。本当に感謝しています。

動くように動け動けと指令を出すということの効果はあると思います。回路が繋がる。会場の人がうなずきながら笑い声をあげながら聞いていて楽しい雰囲気での講演会でした。本はじっくり読んでみたいと思います。実践場面は基本に戻るところが大切なのだとわかりました。(生活場面は応用動作になっても安全第一になっていますが、立ち止まって、よりよく歩行するところも頑張ることも大切ということ。)

今回参加させていただいて「病は気から」ということを学ばせていただきました。本当にそうだと思います。笑いヨガを取り入れて元気に過ごしたいと思

います。ありがとうございました。

介護士をしています。リハビリスタッフもいない民間の施設に勤務していて、自分で歩けるようになりたいという利用者さんがいて、少しでも役立たせることができればと思い参加しました。幸い利用者さん自身意欲ある人だったので、考えが弱気な人に対しての接し方も改めて気づかせていただけて本当に良かったです。ありがとうございます。

1) 理由なく笑う脳を活性化 2) リハビリは嬉しい楽しいと言う話動けなくなると心が弱くなる (病は気からということ) 3) リハビリは心の中で元気になろうと思う気持ちが大事

堀尾氏は神様だと思った。人間は自己再生、自己治癒力を持っている。脳は5%しか使っていないで残りはiPS細胞状態で待機しているという言葉に感動した。実際に見て納得した。ありがとうございました。

大変素晴らしい話ばかりでした。麻痺などはないのですが股関節脱臼のため今60歳ですがだんだんと痛みなどがありこれからの老後のためにとっても参考になる話ばかりで少しずつでも試してみたいというものばかりでした。また脳卒中など自分はもちろん家族や友人にいつ起こるか分からないので知っていてとても良いことばかりでした。脳卒中は赤ちゃんの状態という言葉をお忘れしないでください。

先生の優しい口調が心の救いになります。「病は気から」。笑いの力を改めて実感しました。心を前向きに「絶対に治る」と信じる力の大切さを感じました。体と脳のつながりから来る体の動かし方を学びました。

今日は有意義な講演会に参加させていただきありがとうございました。笑うことが脳活性化させてくれることを改めて認識させていてできました。脳卒中になっても毎日が嬉しい感動、感謝、感激をお忘れなく、これは誰にとっても必要なこと。すべて前向きに生きていくことの大切さを教えて頂きました。ありがとうございました。

講話、実技とも大変有意義でした。講師の先生には深く感謝申し上げます。またこういった機会がありましたら参加してみたいと思います。本当にありがと

うございました。

私は栄養学を大学で教えている教員です。1週間食わずとも水のみで生きられる？特定の方に話すなら仕方ありませんが、対象の方を見てお話していただくと嬉しいです。「食は命をつなぐもの」。確かにメタボ（食の過剰症）はたくさんおりますが、痩せの若い女性高齢者もたくさんおられます。その点理解いただき講話をお願いします。

酸素を脳に取り入れる方法、大変参考になりました。。もっと具体的な方法のお話を聞きたかった。日頃使い慣れてしまっているリハビリという言葉の意味を全く違った切り口から話が聞けてとても刺激になった。信じる事とモチベーションの保持は難題であり、初心であるので、その主張の肉付きを自分も深めていきたいと思った。本当にありがたく拝聴しました。